

平成30年度 小田急多摩線延伸促進協議会活動報告

平成30年度 総会を開催しました！

平成30年7月5日に総会を開催しました。
来賓としてご出席いただいた相模原市長からは「沿線の旅客需要の創出、まちづくりも必要。関係者と協力して課題解決に取り組みたい。」と、また、町田市長からは「町田西部の発展にも重要な路線。実現を目指したい。」との言葉をいただきました。



総会の様子▶



要望活動を実施しました！

本協議会と町田市の「小田急線延伸を促進させ最寄り駅を誘致する会」、「町田小山小田急多摩線延伸促進協議会」、愛川町の「愛川小田急多摩線延伸促進協議会」に加え、平成30年度は相模原市の「田名地区公共交通整備促進協議会」、「小田急多摩線延伸・上溝駅開設推進協議会」、町田市の「小田急多摩線小山田駅早期実現協議会」の合計7団体で、神奈川県、相模原市、町田市、小田急電鉄に対して要望を行いました。

小田急電鉄からは「延伸を実現するには、まちづくりと鉄道事業者のプランが合致することが重要と考えており、相模原市、町田市とともに検討を進めていきたい。」との回答をいただきました。



小田急電鉄への要望活動の様子

TOPICS 平成30年度の小田急多摩線延伸関連トピックス

上溝地区で小田急多摩線延伸に関するリレー講義・講演会が開催されました。

11月24日に小田急多摩線延伸・上溝駅開設推進協議会の主催により開催され、相模原市まちづくり計画部長、小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会長、郷土史研究家・豊島氏による、講義・講演が行われ、参加者との小田急多摩線延伸に関する意見交換も行われました。



リレー講義・講演会の様子

新たな協議会設立 (町田市小山田地区・忠生地区) 小田急多摩線小山田駅早期実現協議会

小田急多摩線小山田駅の早期実現を目的として、平成30年8月設立された団体です。
延伸の早期実現に向け、陳情活動や周知事業などの取組が進められています。



発会式の様子

小田急多摩線延伸促進協議会構成団体

(31団体)

相模原市自治会連合会、各地区自治会連合会(小山、清新、横山、中央、星が丘、光が丘、大野北、大沢、田名、上溝)
相模原商工会議所、相模原市商店連合会、相模原中央商店街協同組合、相模原西商店街協同組合、相模原東商店会、
さがみ夢大通り商店会、西門商店街、南橋本商栄会、矢部商工みどり会、上溝商店街振興組合、田名商工連盟、高校通り商栄会、
水郷田名観光協会、田名財産管理委員会、田名地区公共交通整備促進協議会、小田急多摩線延伸・上溝駅開設推進協議会、
相模原青年会議所、相模原市農業協同組合、東京地方税理士会相模原支部、神奈川県社会保険労務士会相模原支部

【小田急多摩線延伸促進協議会の取組】

多摩線延伸協議会

検索

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/toshikotsu/1004835/1004842/1004844.html>

小田急多摩線延伸ニュース

～第17号～

平成31年3月

発行/小田急多摩線延伸促進協議会
(平成14年9月発足)
編集/相模原市交通政策課

COME TRUE

COME TRUE とは、「実現する、本当になる」という意味を持つ言葉です

魅力いっぱいの小田急多摩線沿線に行ってみよう！



ロマンくん

小田急多摩線延伸とは

多摩ニュータウンへのアクセス路線として、現在、新百合ヶ丘駅から唐木田駅まで整備されている小田急多摩線について、町田市を通り、JR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には、田名地区を経由し、愛川・厚木方面へ延伸する計画です。

平成28年4月の国の交通政策審議会答申において、唐木田駅～相模原駅～上溝駅までの延伸が東京圏の都市鉄道の目指すべき姿を実現する上で意義のあるプロジェクトとして位置づけられています。

小田急多摩線沿線地域には、魅力あるスポットがあふれています。是非、一度足を運んでいただき、一緒に沿線の魅力を再発見しましょう。



相模原納涼花火大会(相模原市)

開催時期：例年8月開催
アクセス：橋本駅からバス(田名バスターミナル行・田名バスターミナル下車)
約24分→徒歩約15分



上溝夏祭り(相模原市)

開催時期：例年7月開催 アクセス：上溝駅から徒歩約3分



町田さくらまつり(尾根緑道会場)(町田市)

開催時期：例年4月開催
※今年は4月6日(土)、7日(日)開催
アクセス：町田バスセンターからバス
(市立室内プール經由野津田車庫行・尾根緑道入口)約16分



相模原市民まつり(相模原市)

開催時期：例年4月開催
※今年は5月11日(土)、12日(日)開催
アクセス：相模原駅から徒歩約15分



三増合戦まつり(愛川町)

開催時期：例年10月開催
アクセス：橋本駅からバス(田名バスターミナル經由半原行・田代坂上)約60分→徒歩約20分

会長あいさつ

小田急多摩線延伸促進協議会
会長 成川 猛



私ども小田急多摩線延伸促進協議会は、小田急多摩線延伸の早期実現を強力に推進することを目的に、PR活動や要望活動など、様々な活動を展開しております。

平成28年4月には、国の交通政策審議会答申において、小田急多摩線延伸は意義あるプロジェクトの一つとして位置づけられたところですが、同時に収支採算性等の課題も示されております。本協議会としても、沿線地域の魅力の発信や、相模原市民まつり等を通じた啓発活動を行うなど、課題解決の一助となれるよう努めてまいります。

小田急多摩線の延伸を計画している首都圏南西部は、相模川や高尾山をはじめとする豊かな自然を有するとともに、リニア中央新幹線の中継駅の設置や相模総合補給廠一部返還地のまちづくりなど、首都圏の中においても、今後の発展の可能性が非常に高いエリアであります。さらに、小田急多摩線の延伸が実現することで首都圏南西部のポテンシャルはより一層高まり、多くの人や企業を呼び込むことができる魅力溢れる地域となります。

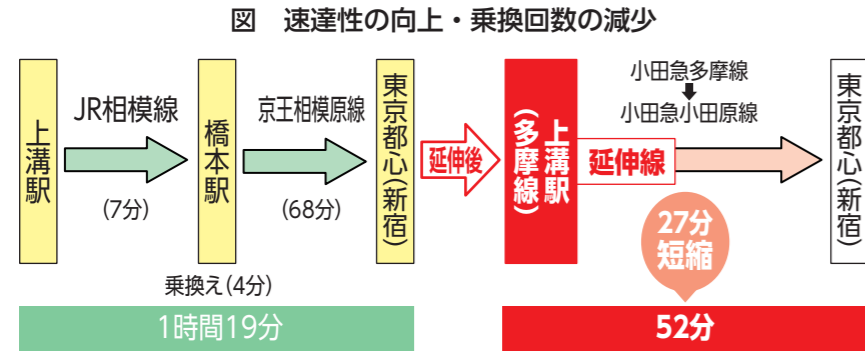
本協議会では、延伸の一日も早い実現を目指し、今後も積極的に取り組んでまいりますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小田急多摩線延伸の効果

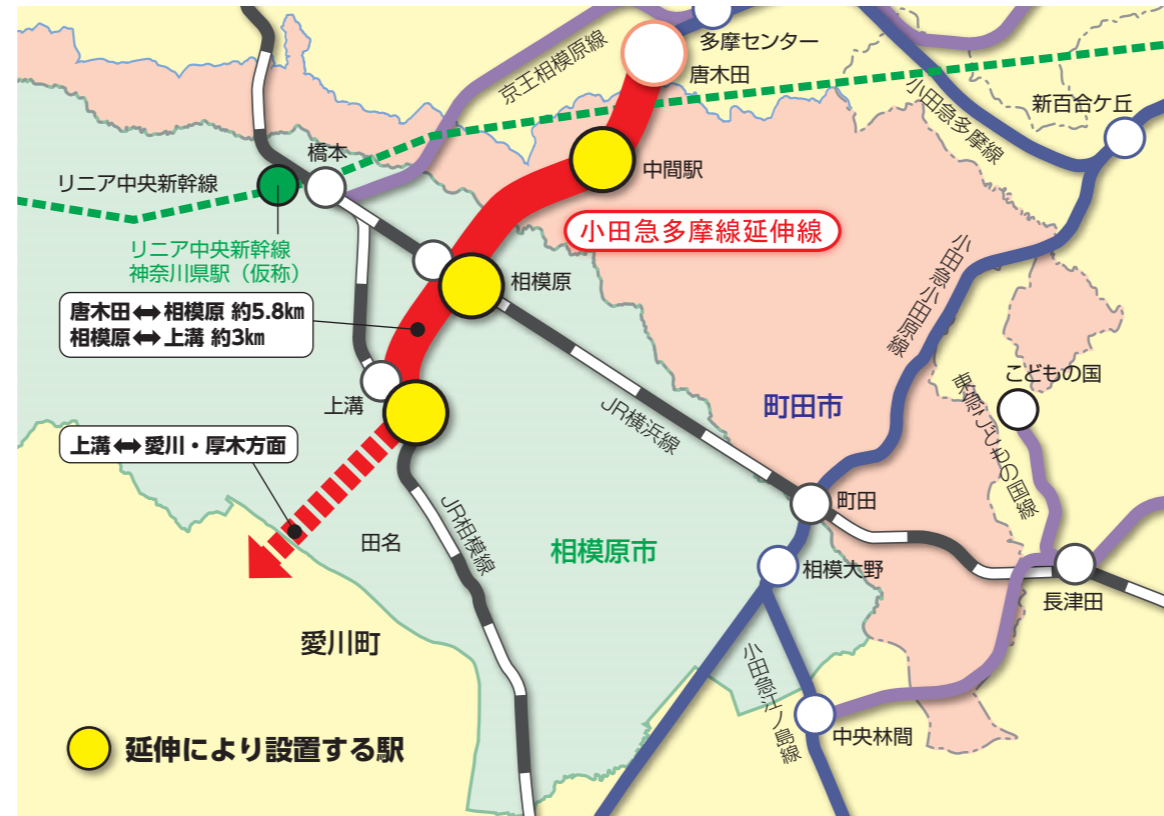
都心方面等とのアクセス時間が短縮されます！

延伸により、相模原市域及び町田市域と都心方面をはじめ、横浜や川崎、広範なエリアを有する多摩地域などとのアクセス時間が短縮され、利用者の利便性が向上します。

【経路の比較例】



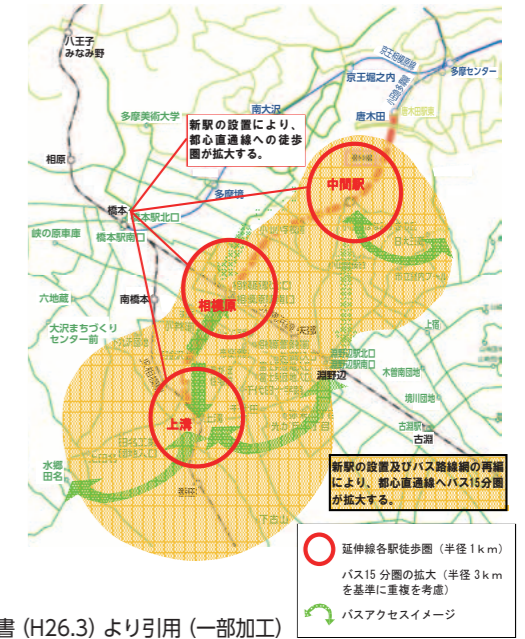
※経路は新宿に8:30前後に到着する列車を選択して算出している。
小田急多摩線延伸計画に関する研究会 報告書 (H26.3) より引用 (一部加工)



鉄道不便地域の解消につながります！

延伸により、駅が設置されることで、人口が増加し、鉄道不便地域の解消が図られるとともに、駅前広場の整備やバス路線網の再編等により、駅を中心とした公共交通の利便性向上が図られます。

図 都心直通線への徒歩圏及びバス15分圏の拡大



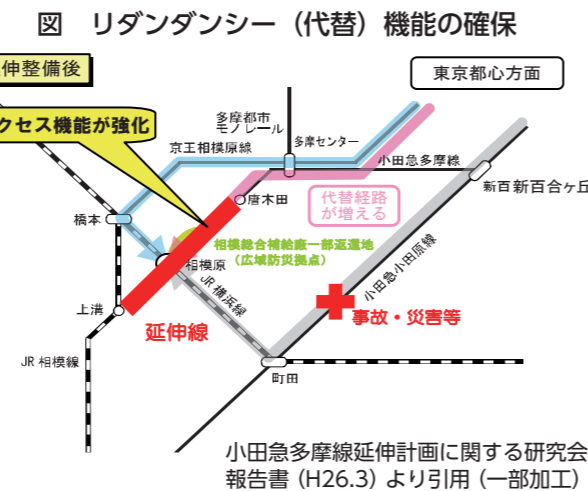
将来的に田名地域を經由し、愛川・厚木方面への延伸が実現することで、さらなる鉄道ネットワークの形成や、鉄道不便地域の解消につながります！

小田急多摩線延伸計画に関する研究会報告書 (H26.3) より引用 (一部加工)

災害に強い地域づくりに寄与します！

延伸により、周辺路線で事故・災害等が生じた場合の鉄道輸送のリダンダンシー (代替の交通手段) 機能が確保されるとともに、最新の耐震基準に対応した災害に強い鉄道路線が整備されることにより、相模原駅周辺地区における広域防災拠点形成のさらなる促進に寄与します。

相模総合補給廠一部返還地は首都直下地震など災害時に対する首都圏のバックアップ機能を担うことが期待されています！



まちづくりの促進が図られます！

JR横浜線との結節による利便性向上や、鉄道整備と一体的なまちづくりによって相模原駅周辺の価値がさらに高まることともに、JR相模線と結節することで交通ネットワークの拡充が図られること、上溝駅周辺をはじめとするJR相模線沿線地域の活性化が図られます。

JR相模原駅北口の相模総合補給廠一部返還地と小田急多摩線延伸を一体とした、新しいまちづくりの検討が進められています！

図 相模原駅周辺の将来イメージ



わたしたちも「小田急多摩線延伸促進活動」を応援しています。

高齢者介護のご相談など 何でも！
上溝高齢者支援センター(相模原市委託)
へお気軽にどうぞ
☎ 042-760-7055 (ダイエー斜め向かい)

since 1996
社会福祉法人 上溝緑寿会
コスモスセンター
相模原市中央区上溝 5423-5 ☎ 042-768-1801

星が丘會館
貸ホール

新しい形の貸しホール
会食・会議・法要・葬儀まで
様々な用途でご利用頂けます

三井メモリアル株式会社
相模原市中央区星が丘3-15-4 3階
TEL:042-786-0301 FAX:042-786-0302
WEB:http://www.yoiyoi.jp/

人が集いにぎわいのあるまちづくりの推進

相模原西商店街協同組合
相模原市中央区氷川町13-10
042-752-3125

魅力あるまちをめざして

相模原東商店会
相模原市中央区相模原5-1-18
042(733)8819
共和線沿道地区
【まちづくり協定】